

ベーシックインストラクター検定会 京都府南山城村会場報告書

2020/3/10

開催日 / 2020年3月7日～8日
会場(知識) / 京都府相楽郡南山城村やまなみホール研修室
会場(技術) / 京都府相楽郡南山城村大河原カヌーハウス前木津川
主管 / リバーアドベンチャークラブ
検定員 / 青木勇 SK2
補助者 / 青木順一 SUP B、
受験者 / 7名
合格者 / 6名
天候、水位など自然条件 / 小雨のち曇り 3/8 木津川有市水位 13:00 時 0.72m



- ・リバーアドベンチャークラブのベースがある、大河原カヌーハウス前の木津川で実施
天気予報通り、昼から雨も止み時おり薄日が差して予定通り開催できた。

知識課目 / ・総論

JSCAのインストラクターとしての活動を、詳しく説明。特に協会に入る意義と保険、運航規程など公認校登録の重要性と活動範囲を説明した。

・安全

低体温症の予防などは具体例を挙げ説明。リスクについて運航規程と教材に沿って説明したのでよく理解してくれた。

- 基礎

シットオントップの特性について艇の材質、一人艇と二人艇の構造と性質。ヘルメット、PDF、道具としてのウェアなどギアの重要性を伝えた。

漕艇技術 / 検定前に練習時間を設けた。特にキャッチの重要性、インストラクターとしての基本と漕ぎ方を伝えた。ベーシック検定の基準は満たした。

指導技術 / 指導経験のある人、無い人もあったが指導の初心者として、事例を交えしっかりと取り組んで頂いた。

安全技術 / SPR テキストを基に、用具(パドル、パドルフロート、PDF、笛、ウェア等)の実物を使い説明、スローバッグは1投目と2投目の方法を練習。水上では艇の牽引を練習。水温は低く寒いので最後に沈脱再乗艇と、サポートをしての再乗艇を練習して終了。